

令和2年度 国際交流センター事業報告書

国際交流センター長 国重 徹

I. 主に取り組んだ事業（特記事項）

国内外の新型コロナウイルス感染拡大及び未収束の状況に鑑み、海外の国際交流協定校等からの外国人留学生の受入及び本学から国際交流協定校等への学生の留学、海外短期研修、武道を通じた国際交流プログラム、留学生と日本人学生の交流を推進するための交流会、「いんぐりっしゅ☆る～む」については残念ながら実施を見合わせたが、「スポーツ・異文化理解・語学の3本柱を有機的に結びつけた活動を行うことにより、本学のグローバル化を推進する」という国際交流センターのビジョンに基づき、主に以下の事業を遂行した。

1. 令和3年度よりスタートする英語の新カリキュラム作成に協力した。
2. 新入生に対する英語プレイスメントテスト及び2年次生に対する英語アチーブメントテストをコロナ禍における特別な方法で実施した。
3. 今後の国際交流センター事業の活動促進及びセンターの認知度とイメージアップのため、Communication Room 1及び2の改修を行った。
4. 今後の国際交流センターの認知度とイメージアップのため、国際交流センター（英語略称：nifs.global）のロゴ及び国際交流センターの3本柱のビジョンのデザインを作成した。

II. 事業報告

1. 国際交流・グローバル化プロジェクト

- ① 国際スポーツアカデミー事業を支援した（最終報告書やプレゼンのサポート）。
- ② 学内の翻訳業務通訳業務に際して、英文の校正、添削、通訳を行うことで、大学のグローバル化に協力した。

2. 教育プロジェクト

- ① 令和3年度よりスタートする英語の新カリキュラム作成に協力した。
- ② 新入生に対する英語プレイスメントテストをコロナ禍における特別な方法で実施した。
- ③ 2年次生に対する英語アチーブメントテストをコロナ禍における特別な方法で実施した。
- ④ TOEIC IP テストを実施した（4回）。

3. その他

- ① 今後の国際交流センター事業の活動促進及びセンターの認知度とイメージアップのため、Communication Room 1及び2の改修を行った。
- ② 国際交流センターの認知度とイメージアップのため、国際交流センター（英語略称：nifs.global）のロゴ及び国際交流センターの3本柱のビジョンのデザインを作成した。

Ⅲ. 予算計画（単位千円）

国際交流センター経費 2,277 千円

1. 国際交流・グローバル化プロジェクト 0千円

区分	金額
人件費	0千円
物件費	0千円
その他	0千円

2. 教育プロジェクト 365千円

区分	金額	摘要
人件費	0千円	
物件費	365千円	CASEC 受験料、郵送料
その他	0千円	

3. その他 1,912千円

区分	金額	摘要
人件費	16千円	学生アルバイト
物件費	840千円	CR1,2 改修に伴う物品 (机、椅子、カーテン、 ブラインドなど)
その他	1,056千円	CR1, 2 及び廊下壁改 修工事、CR2 映像音声 機器移設調整